

柏崎・刈羽郡市小教研の研究活動報告

会長 小林 豊
副会長 渡辺 仁平
評議員 渡辺 仁平

1 研究活動の方針

会員の資質向上及び学校教育の充実発展を図るため、市教育センターや関係機関等と連携し、特色ある事業を展開する。

会員の資質向上に関する事項（研究会、講習会、講演会、視察・見学）
教育についての研究・調査・紹介等に関する事項
各種教育団体との連絡、提携に関する事項

2 研究活動の実際

研究組織

柏崎市刈羽郡学校教育研究会（小・中・養護・中等教育学校42校）が母体となり、小学校26校、会員数359名で活動する。

研究推進は24部会（A 11部会：各教科 B 13部会：各種教育）で構成し、会員は、A、Bそれぞれから1部会ずつ選択して所属し、活動する。

研究活動の概要

ア 会議（総会、評議員会、理事会）

イ 研究部

各部が研究主題を設定し、会員の指導力向上や小中連携に関する事業を展開する。市立教育センターとの連携を図り、講習会や授業研修会を実施する。

ウ 教育委員会との連携事業（教育文化講演会を年1回実施）

エ 県小教研・郡市学校研指定の研究会への協力

オ 研究成果「柏崎刈羽の学校教育」発行（平成22年第6集）

3 郡市教研が関係した研究会

・10月28日 比角小学校（道徳）

「かかわりの中で自分を見つめ、高めていく子どもの育成」
～道徳学習の单元化を通して～